



清瀬市告示第**142**号

令和5年度下半期(10月～3月)における清瀬市財政状況の公表について

地方自治法(昭和22年法律第67号)第243条の3第1項、清瀬市財政状況の公表に関する条例(昭和39年清瀬町条例第17号)及び地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第40条の2の規定に基づき、令和5年10月1日から令和6年3月31日までの財政状況を次のとおり公表する。

令和6年5月**27**日

清瀬市長 澁谷 桂司



記

1 財政状況 別紙のとおり

はじめに

清瀬市は、財政状況について市民の皆様にお知らせするため、市の財政状況を毎年2回(5月・11月)定例的に公表しています。

これは、地方自治法第 243 条の3第1項、清瀬市財政状況の公表に関する条例及び地方公営企業法第 40 条の2(昭和 27 年法律第 292 号)に基づくものです。

今回は、令和5年度下半期(令和5年 10 月1日から令和6年3月 31 日まで)の財政運営の状況をご報告します。

第 1 令和5年度 下半期財政運営状況

令和5年度の当初予算(継続費通次繰越及び繰越明許費含む)における、一般会計と特別会計(下水道事業会計除く。)を合わせた総額は、50,973,763 千円で、9月までに一般会計、特別会計において、総計 4,363,730 千円増額する補正を行い、第1表 令和5年度 会計別予算現額における9月末予算額現額の 55,337,493 千円となりました。

その後3月末までに 2,143,345 千円増額する補正を組んだことにより、第1表のとおり最終予算額は、57,480,838 千円となっています。

第1表 令和5年度 会計別予算現額

(単位：千円)

会計別		9 月 末 予 算 現 額	補 正 予 算 額	最 予 算 終 額
一 般 会 計		36,715,434	2,128,325	38,843,759
特別会計	国民健康保険事業	8,409,784	0	8,409,784
	駐 車 場 事 業	75,918	0	75,918
	介 護 保 険	7,857,220	4,000	7,861,220
	後 期 高 齢 者 医 療	2,279,137	11,020	2,290,157
	特 別 会 計 計	18,622,059	15,020	18,637,079
合 計		55,337,493	2,143,345	57,480,838

1. 一般会計

一般会計は、市の大部分の行政に要する一般的な収支を経理するもので、福祉や教育、道路建設など市政の基本となる施策を執行するために必要な経費を計上した会計です。

一般会計の財源は、前年度からの明許繰越額及び通次繰越額を含め、市民の皆様から納めていただく市税を中心に地方交付税、国・都支出金、市債などで構成されています。

令和5年度の当初予算額は、32,967,763 千円で、前年度比で 2.0%の減額となりました。

なお、予算重点項目は下記のとおりです。

- 安全・安心に生活できるまち
- ともに支え合って生活するまち
- 健幸で笑顔あふれるまち
- 安心して子どもを産み育てられるまち
- 子どもが生きる力・考える力を身につけられるまち
- 快適で住みやすいまち
- 豊かな自然と調和した環境にやさしいまち
- 産業によってにぎわいや活気を生み出すまち
- 都市格の高いまち
- 新型コロナウイルス感染症対策に向けた取り組み

その後、補正予算により物価高騰対応重点支援給付金給付事業、私立保育園等運営事業、商工会等育成事業、学童クラブ運営管理事業などが追加計上され、最終予算額は 38,843,759 千円となっています。

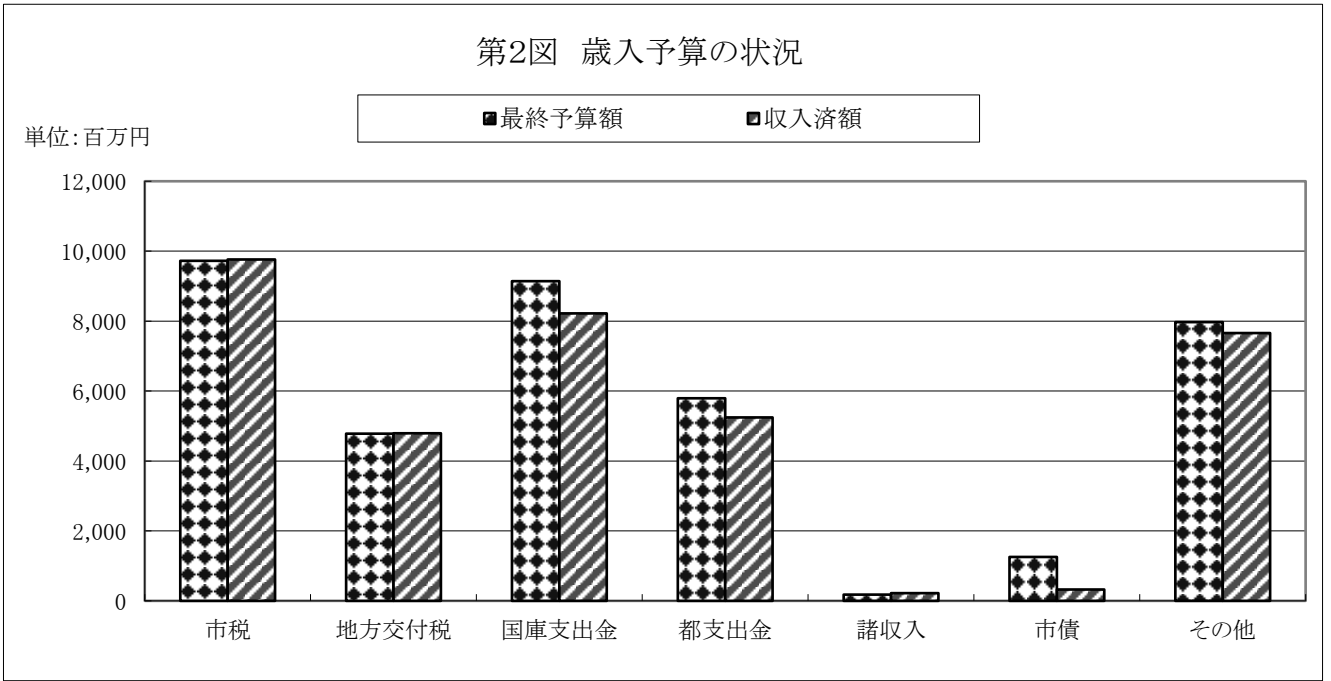
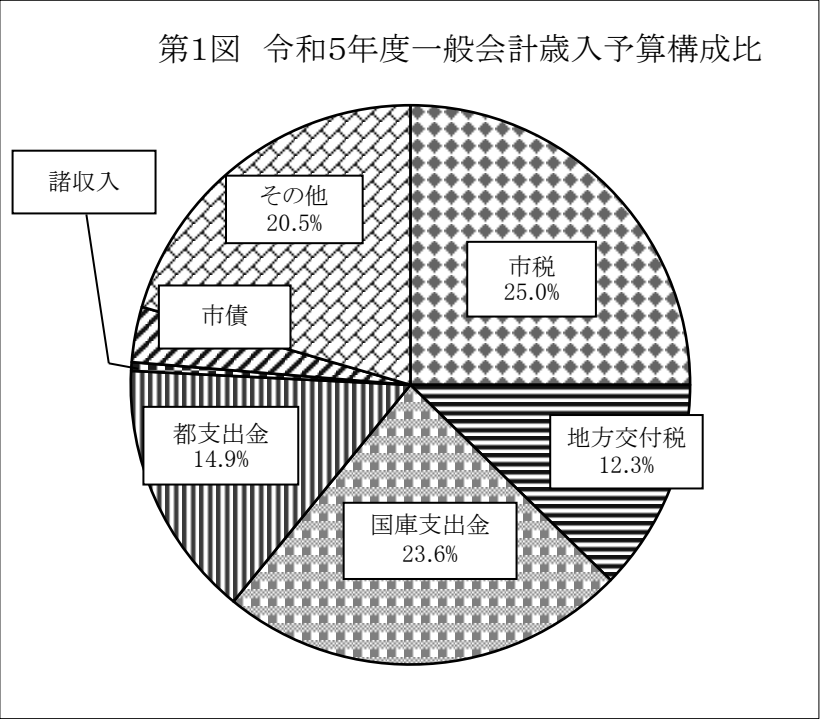
なお、一般会計歳入予算構成比は第1図、収入状況等は、第2図及び第2表のとおりです。

歳 入

令和6年3月31日現在の収入済額は、36,221,475千円で収入率93.2% となっています。
なお、令和5年度の一般会計歳入予算構成比は第1図、収入状況等は、第2図及び第2表のとおりです。

(単位:百万円,%)

款	金額	構成比
市 税	9,724	25.0
地 方 交 付 税	4,781	12.3
国 庫 支 出 金	9,142	23.6
都 支 出 金	5,793	14.9
諸 収 入	178	0.5
市 債	1,255	3.2
そ の 他	7,971	20.5
合 計	38,844	100.0



	市税	地方交付税	国庫支出金	都支出金	諸収入	市債	その他
最 終 予 算 額	9,724	4,781	9,142	5,793	178	1,255	7,971
収 入 済 額	9,762	4,792	8,220	5,245	220	324	7,658

第2表 歳入予算額及び収入済額

令和6年3月31日現在 (単位:千円、%)

款	9月 予 算 末 額	補 正 額	最 予 算 終 額	収 入 済 額	予 算 と の 比 較	収 入 率
1 市 税	9,723,849	0	9,723,849	9,762,155	38,306	100.4
2 地 方 譲 与 税	121,000	0	121,000	124,838	3,838	103.2
3 利 子 割 交 付 金	16,000	0	16,000	19,716	3,716	123.2
4 配 当 割 交 付 金	87,000	0	87,000	104,906	17,906	120.6
5 株式等譲渡所得割交付金	84,000	0	84,000	112,710	28,710	134.2
6 法 人 事 業 税 交 付 金	212,000	0	212,000	214,419	2,419	101.1
7 地方消費税交付金	1,793,000	0	1,793,000	1,730,202	▲ 62,798	96.5
8 環境性能割交付金	35,000	0	35,000	35,512	512	101.5
9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	40,000	0	40,000	43,900	3,900	109.8
10 地方特例交付金	90,244	0	90,244	90,252	8	100.0
11 地 方 交 付 税	4,601,257	179,638	4,780,895	4,791,771	10,876	100.2
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,000	0	6,000	6,138	138	102.3
13 分担金及び負担金	116,137	0	116,137	113,672	▲ 2,465	97.9
14 使用料及び手数料	386,578	0	386,578	348,509	▲ 38,069	90.2
15 国 庫 支 出 金	7,995,411	1,146,926	9,142,337	8,220,397	▲ 921,940	89.9
16 都 支 出 金	5,729,436	63,074	5,792,510	5,244,850	▲ 547,660	90.5
17 財 産 収 入	300,163	43,735	343,898	343,272	▲ 626	99.8
18 寄 附 金	4,401	425,307	429,708	424,731	▲ 4,977	98.8
19 繰 入 金	1,554,928	277,456	1,832,384	1,567,195	▲ 265,189	85.5
20 繰 越 金	2,378,419	0	2,378,419	2,378,420	1	100.0
21 諸 収 入	185,611	▲ 7,811	177,800	219,910	42,110	123.7
22 市 債	1,255,000	0	1,255,000	324,000	▲ 931,000	25.8
歳 入 合 計	36,715,434	2,128,325	38,843,759	36,221,475	▲ 2,622,284	93.2

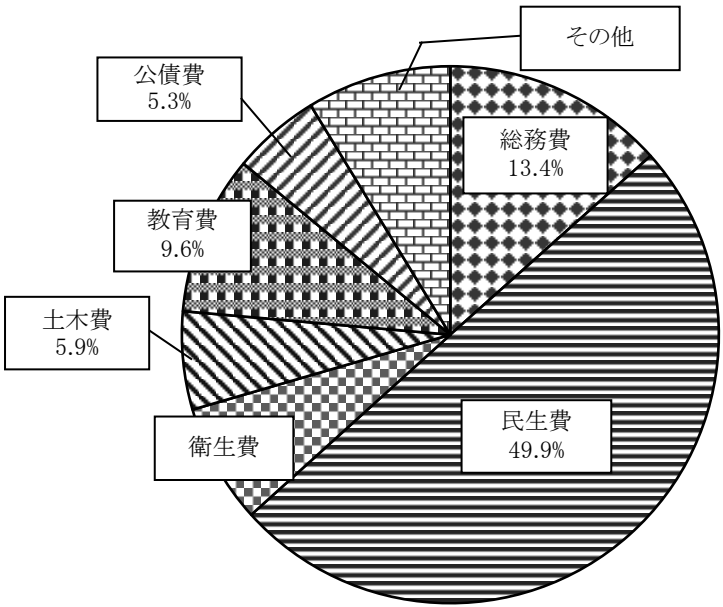
歳 出

令和6年3月31日現在の支出済額は、33,520,037千円で執行率は86.3%となっています。
なお、令和5年度の一般会計歳出予算構成比は第3図、執行状況の内訳は第3表及び第4図のとおりです。

(単位:百万円,%)

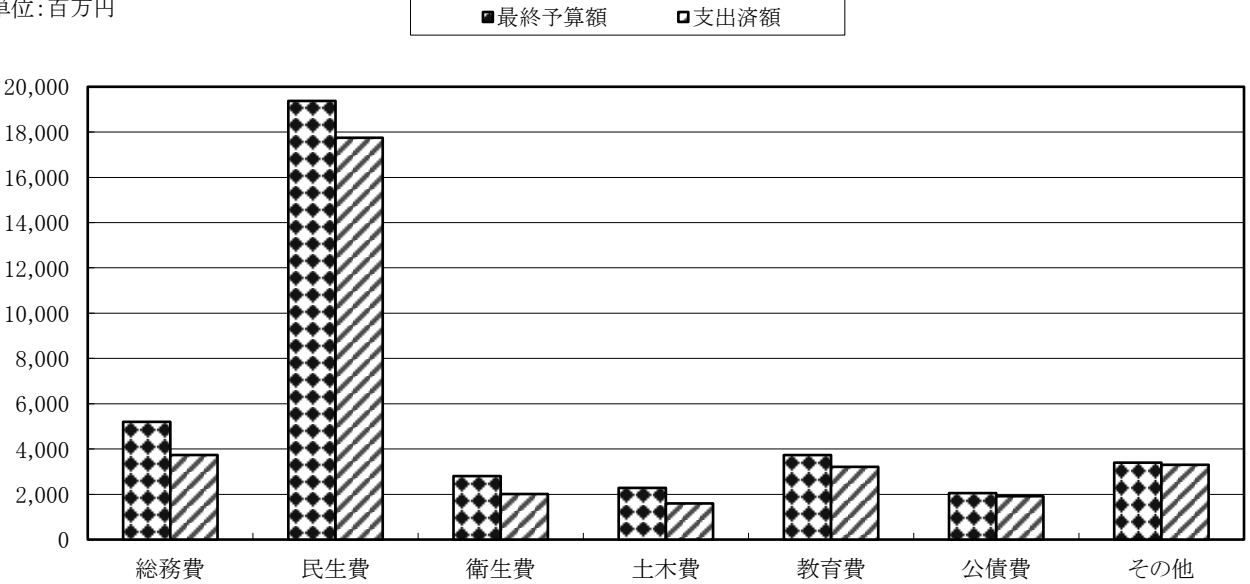
款	金額	構成比
総務費	5,200	13.4
民生費	19,375	49.9
衛生費	2,804	7.2
土木費	2,282	5.9
教育費	3,733	9.6
公債費	2,052	5.3
その他	3,398	8.7
合 計	38,844	100.0

第3図 令和5年度一般会計歳出予算構成比



第4図 歳出予算の状況

単位:百万円



	総務費	民生費	衛生費	土木費	教育費	公債費	その他
最終予算額	5,200	19,375	2,804	2,282	3,733	2,052	3,398
支出済額	3,735	17,748	2,012	1,596	3,212	1,914	3,303

第3表 歳出予算額及び支出済額

令和6年3月31日現在 (単位:千円、%)

款	9月 予算 末額	補正額 (充用額)	最 予 算 終 額	支 出 済 額	予 算 残 額	執 行 率
1 議会費	307,695	0	307,695	294,054	13,641	95.6
2 総務費	4,820,861	379,253	5,200,114	3,735,225	1,464,889	71.8
3 民生費	18,074,327	1,300,309	19,374,636	17,748,106	1,626,530	91.6
4 衛生費	2,812,837	▲ 8,820	2,804,017	2,012,097	791,920	71.8
5 労働費	6,102	0	6,102	5,582	520	91.5
6 農林業費	120,719	1,100	121,819	110,992	10,827	91.1
7 商工費	246,968	20,600	267,568	243,191	24,377	90.9
8 土木費	2,320,035	▲ 37,824	2,282,211	1,595,376	686,835	69.9
9 消防費	1,037,117	4,592	1,041,709	1,014,920	26,789	97.4
10 教育費	3,727,178	5,375	3,732,553	3,212,056	520,497	86.1
11 公債費	2,052,364	0	2,052,364	1,914,377	137,987	93.3
12 諸支出金	1,170,331	463,740	1,634,071	1,634,061	10	100.0
13 予備費	18,900	0	18,900	0	18,900	0.0
歳出合計	36,715,434	2,128,325	38,843,759	33,520,037	5,323,722	86.3

2. 特別会計

特別会計とは、特定の事業の資金を一般会計と区分して経理するために設けられる会計で、経理の内容を明確にし、行政の効率的運営を図るものです。

清瀬市の特別会計は、国民健康保険事業、下水道事業、駐車場事業、介護保険及び後期高齢者医療があります。

(1) 国民健康保険事業特別会計

国民健康保険は、医療費の負担を軽減するために、保険加入者が保険料を出し合い、病気やけがをした時の医療費に充てようという相互扶助を目的としたものです。現在、会社等の各種保険に加入していない人は、国民健康保険に加入しなければなりません。

令和5年度最終予算額は 8,409,784 千円で、収入済額は 7,415,112 千円(収入率 88.2%)、支出済額は 7,493,643 千円(執行率 89.1%)となっていますが、被保険者数の減少や高齢化による一人当たりの医療費の増加等により、国民健康保険の運営が非常に厳しいものとなっており、一般会計からの繰入金の最終予算額は 1,067,279 千円となっています。

なお、執行状況は第4表及び第5図のとおりです。

(2) 下水道事業会計

清瀬市では、市民の皆様に快適な生活を営んでいただくため、公共下水道の普及促進を図っています。平成 30 年度より公営企業会計へ移行しました。財政状況等については、17 ページに記載のとおりです。

(3) 駐車場事業特別会計

市の表玄関としての機能整備、商業の活性化及びショッピング街の形成には駐車場の整備が必要です。そのため、平成7年度に駐車場の整備とあわせて特別会計を設置し、地域経済の振興に努めております。

令和5年度最終予算額は 75,918 千円で、収入済額は 51,917 千円(収入率 68.4%)、支出済額は 23,779 千円(執行率 31.3%)となっています。

なお、執行状況は第5表及び第6図のとおりです。

(4) 介護保険特別会計

加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等により、要介護状態となった市民が、その能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、介護に関する福祉サービスと医療サービスを総合的・一体的に提供するために設けられた介護保険制度

の実施に伴い、介護保険法第3条の規定に基づき、平成12年度に設置した特別会計です。また、平成18度からは、介護保険制度の改正により、地域支援事業も実施しております。地域支援事業は、主に生活機能が低下している高齢者を対象として介護予防事業を行い、合わせて地域包括支援センター事業により様々な事業を展開しています。

令和5年度最終予算額は 7,861,220 千円で、収入済額 7,763,086 千円(収入率 98.8%)、支出済額 6,816,469 千円(執行率 86.7%)です。

なお、執行状況は第6表及び第7図のとおりです。

(5)後期高齢者医療特別会計

心身の特徴が若者や壮年とは異なり、病気に罹る確率も高まってくる 75 歳以上の市民に対し全体的に十分な医療を行い、また、かかりつけの医師が高齢者の方々を全体的にケアするような仕組みを作り、地域全体で医療の力を高めてゆく制度です。持続可能な保険のシステムを作るため、公費5割と現役世代からの仕送り4割の計9割の仕送りでしっかり支える仕組みとなっております。この特別会計は、平成 20 年度に設置されました。

令和5年度最終予算額は 2,290,157 千円で、収入済額は 2,238,252 千円(収入率 97.7%)、支出済額は 2,140,825 千円(執行率 93.5%)となっています。

なお、執行状況は第7表及び第8図のとおりです。

第4表 国民健康保険事業特別会計執行状況

<歳入>

令和6年3月31日現在 (単位:千円、%)

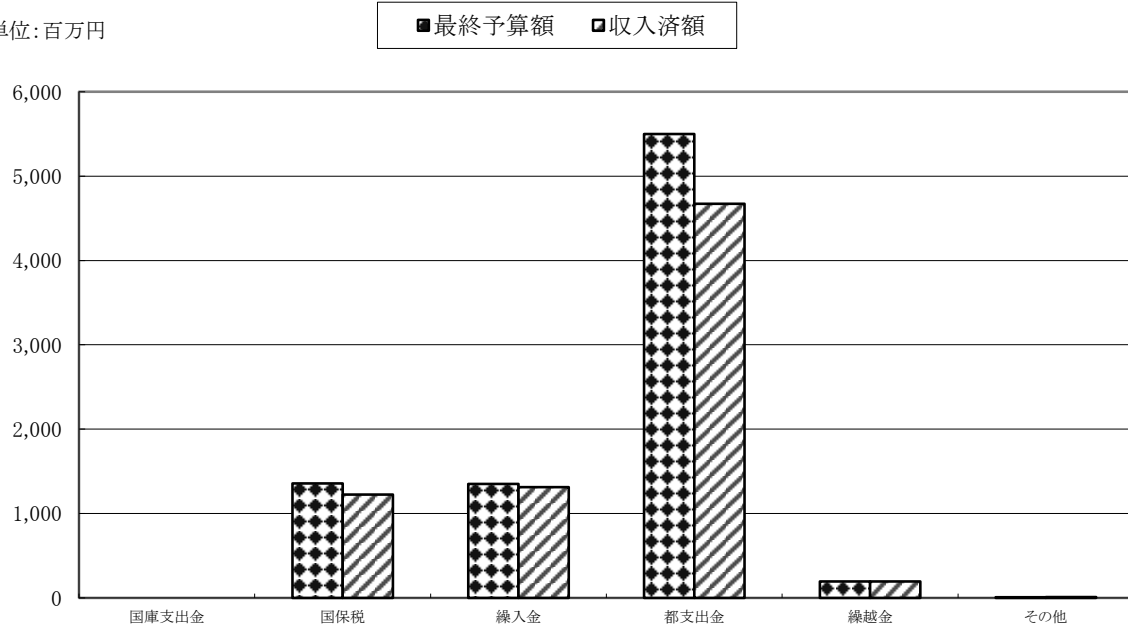
款	9 月 末 予 算 現 額	補 正 額	最 終 予 算 額	収 入 済 額	予 算 と の 比 較	収 入 率
1 国民健康保険税	1,371,094	▲ 14,335	1,356,759	1,225,304	▲ 131,455	90.3
2 一部負担金	1	0	1	0	▲ 1	0.0
3 国庫支出金	389	0	389	325	▲ 64	83.5
4 都支出金	5,499,161	0	5,499,161	4,672,047	▲ 827,114	85.0
5 財産収入	1	0	1	0	▲ 1	0.0
6 繰入金	1,336,248	14,335	1,350,583	1,312,461	▲ 38,122	97.2
7 繰越金	194,784	0	194,784	194,783	▲ 1	100.0
8 諸収入	8,106	0	8,106	10,192	2,086	125.7
歳入合計	8,409,784	0	8,409,784	7,415,112	▲ 994,672	88.2

<歳出>

款	9 月 末 予 算 現 額	補 正 額 (充用額)	最 終 予 算 額	支 出 済 額	予 算 残 額	執行率
1 総務費	189,786	0	189,786	159,068	30,718	83.8
2 保険給付費	5,374,223	0	5,374,223	4,538,050	836,173	84.4
3 国民健康保険事業費納付金	2,511,126	0	2,511,126	2,511,113	13	100.0
5 保健事業費	127,364	0	127,364	84,108	43,256	66.0
6 基金積立金	1	0	1	0	1	0.0
7 諸支出金	205,284	0	205,284	201,304	3,980	98.1
8 予備費	2,000	0	2,000	0	2,000	0.0
歳出合計	8,409,784	0	8,409,784	7,493,643	916,141	89.1

第5図 国民健康保険事業特別会計(歳入)

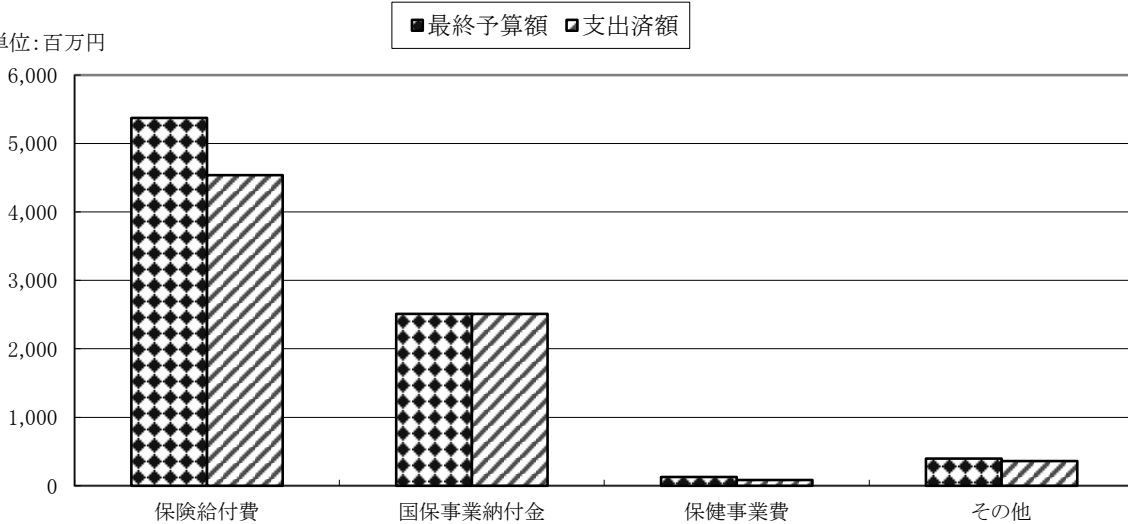
単位:百万円



	国庫支出金	国 保 税	繰 入 金	都 支 出 金	繰 越 金	そ の 他
最終予算額	0	1,357	1,351	5,499	195	8
収入済額	0	1,225	1,313	4,672	195	10

国民健康保険事業特別会計(歳出)

単位:百万円



	保険給付費	国保事業納付金	保健事業費	その他
最終予算額	5,374	2,511	128	397
支出済額	4,538	2,511	84	361

第5表 駐車場事業特別会計執行状況

<歳入>

令和6年3月31日現在

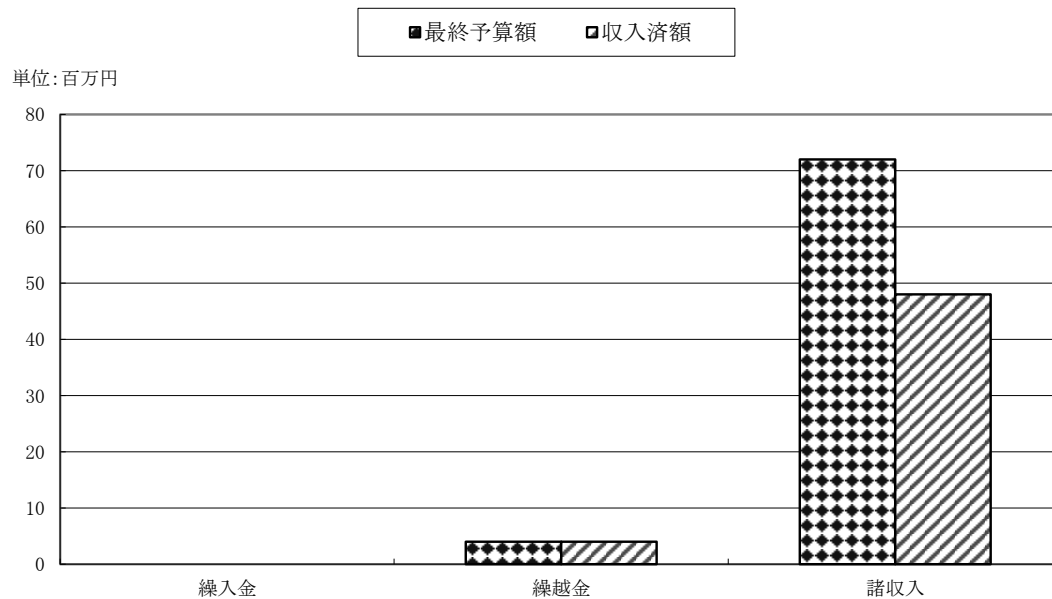
(単位:千円、%)

款	9月末日 予算現額	補正額	最終 予算額	収入済額	予算との 比較	収入率
2 繰越金	3,918	0	3,918	3,917	▲ 1	100.0
3 諸収入	72,000	0	72,000	48,000	▲ 24,000	66.7
歳入合計	75,918	0	75,918	51,917	▲ 24,001	68.4

<歳出>

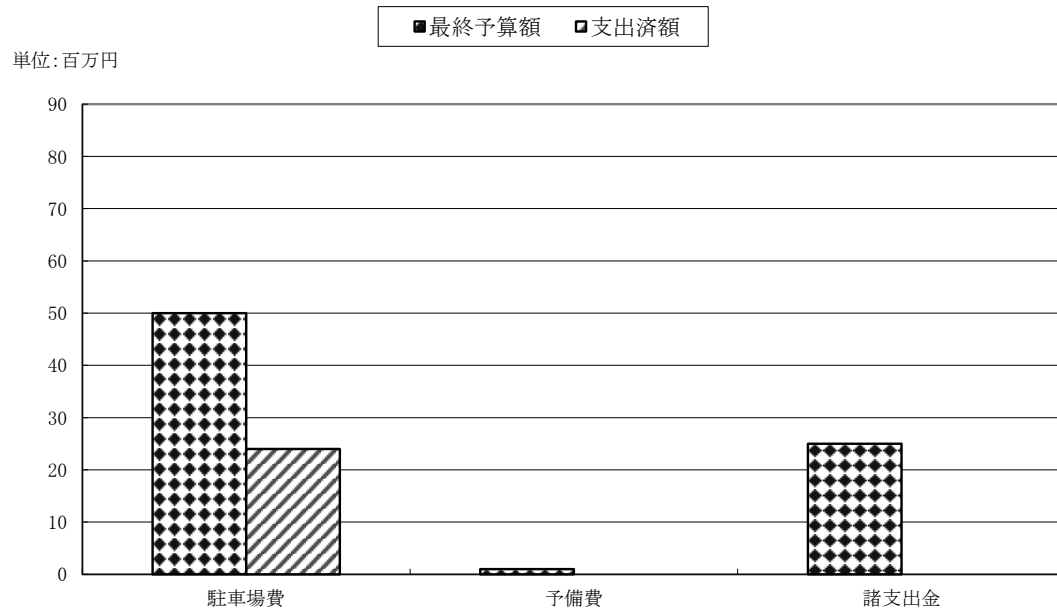
款	9月末日 予算現額	補正額 (充用額)	最終 予算額	支出済額	予算残額	執行率
1 駐車場費	49,855	0	49,855	23,779	26,076	47.7
3 予備費	1,000	0	1,000	0	1,000	0.0
4 諸支出金	25,063	0	25,063	0	25,063	0.0
歳出合計	75,918	0	75,918	23,779	52,139	31.3

第6図 駐車場事業特別会計(歳入)



	繰入金	繰越金	諸収入
最終予算額	0	4	72
収入済額	0	4	48

駐車場事業特別会計(歳出)



	駐車場費	予備費	諸支出金
最終予算額	50	1	25
支出済額	24	0	0

第6表 介護保険特別会計執行状況

<歳入>

令和6年3月31日現在 (単位:千円、%)

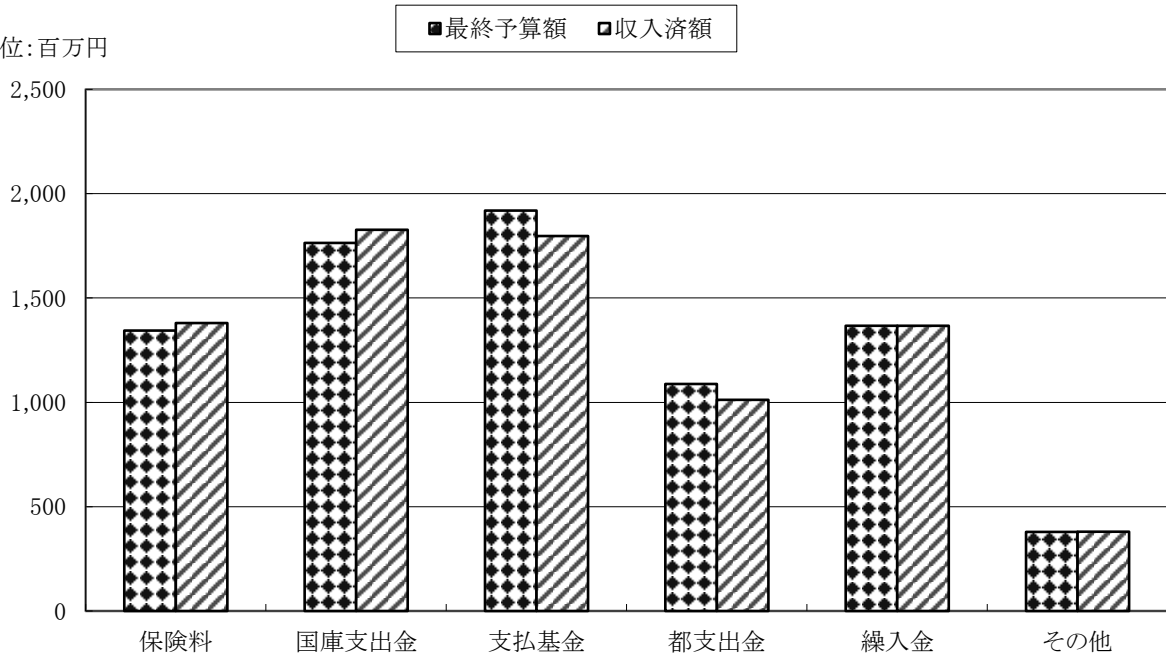
款	9月末日 予算現額	補正額	最終 予算額	収入済額	予算との 比較	収入率
1 保険料	1,342,862	920	1,343,782	1,379,900	36,118	102.7
2 国庫支出金	1,762,907	1,000	1,763,907	1,826,947	63,040	103.6
3 支払基金交付金	1,917,868	1,080	1,918,948	1,796,582	▲ 122,366	93.6
4 都支出金	1,087,314	500	1,087,814	1,012,069	▲ 75,745	93.0
5 財産収入	200	0	200	28	▲ 172	14.0
6 繰入金	1,366,783	500	1,367,283	1,367,282	▲ 1	100.0
7 諸収入	4	0	4	997	993	24,925.0
8 繰越金	379,281	0	379,281	379,281	0	100.0
9 使用料及び手数料	1	0	1	0	▲ 1	0.0
歳入合計	7,857,220	4,000	7,861,220	7,763,086	▲ 98,134	98.8

<歳出>

款	9月末日 予算現額	補正額 (充用額)	最終 予算額	支出済額	予算残額	執行率
1 総務費	190,997	0	190,997	153,072	37,925	80.1
2 保険給付費	6,867,034	0	6,867,034	5,903,896	963,138	86.0
3 地域支援 事業費	395,269	4,000	399,269	358,351	40,918	89.8
5 基金積立金	234,376	0	234,376	234,205	171	99.9
7 諸支出金	168,544	0	168,544	166,945	1,599	99.1
8 予備費	1,000	0	1,000	0	1,000	0.0
歳出合計	7,857,220	4,000	7,861,220	6,816,469	1,044,751	86.7

第7図 介護保険特別会計(歳入)

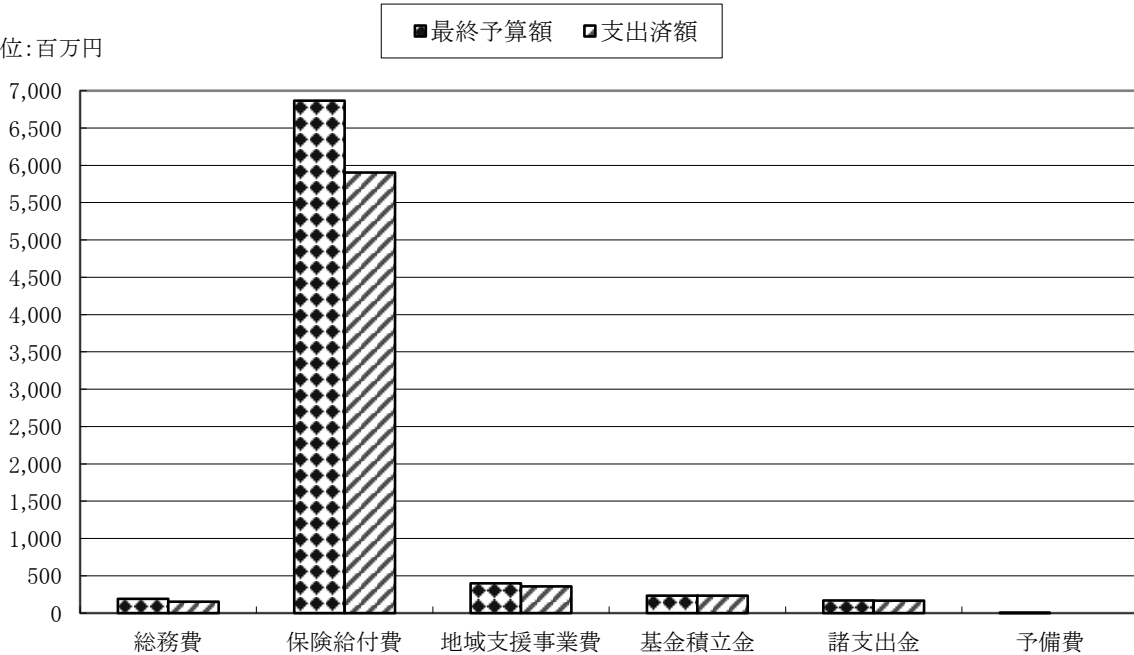
単位: 百万円



	保 険 料	国庫支出金	支 払 基 金	都 支 出 金	繰 入 金	そ の 他
最終予算額	1,344	1,764	1,919	1,088	1,367	379
収入済額	1,380	1,827	1,797	1,012	1,367	380

介護保険特別会計(歳出)

単位: 百万円



	総 務 費	保険給付費	地域支援事業費	基金積立金	諸支出金	予 備 費
最終予算額	191	6,867	399	234	169	1
支出済額	153	5,904	358	234	167	0

第7表 後期高齢者医療特別会計執行状況

<歳入>

令和6年3月31日現在 (単位:千円、%)

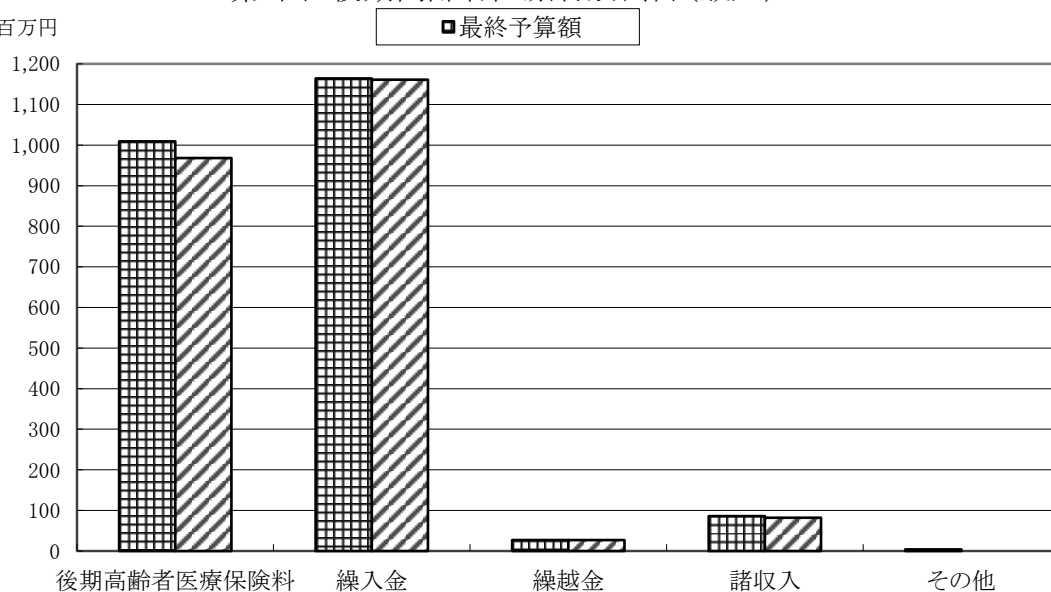
款	9月末日 予算現額	補正額	最終 予算額	収入済額	予算との 比較	収入率
1 後期高齢者 医療保険料	993,590	15,000	1,008,590	968,569	▲ 40,021	96.0
2 使用料及び手数料	1	0	1	0	▲ 1	0.0
3 国庫支出金	3,987	0	3,987	0	▲ 3,987	0.0
4 繰入金	1,168,075	▲ 3,980	1,164,095	1,160,817	▲ 3,278	99.7
5 繰越金	27,137	0	27,137	27,137	0	100.0
6 諸収入	86,347	0	86,347	81,729	▲ 4,618	94.7
歳入合計	2,279,137	11,020	2,290,157	2,238,252	▲ 51,905	97.7

<歳出>

款	9月末日 予算現額	補正額 (充用額)	最終 予算額	支出済額	予算残額	執行率
1 総務費	43,051	2,000	45,051	41,096	3,955	91.2
2 広域連合納付金	2,091,408	9,020	2,100,428	1,969,002	131,426	93.7
3 保健事業費	114,041	0	114,041	101,273	12,768	88.8
4 諸支出金	29,637	0	29,637	29,454	183	99.4
5 予備費	1,000	0	1,000	0	1,000	0.0
歳出合計	2,279,137	11,020	2,290,157	2,140,825	149,332	93.5

第8図 後期高齢者医療特別会計(歳入)

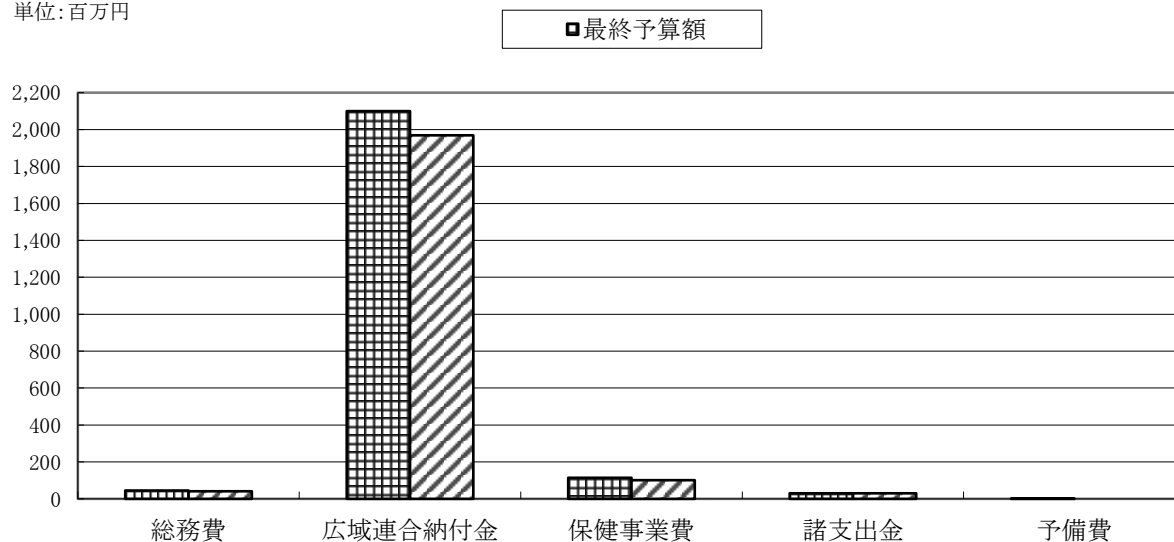
単位:百万円



	後期高齢者医療保険料	繰入金	繰越金	諸収入	その他
最終予算額	1,009	1,164	27	86	4
収入済額	968	1,161	27	82	0

後期高齢者医療特別会計(歳出)

単位:百万円



	総務費	広域連合納付金	保健事業費	諸支出金	予備費
最終予算額	45	2,100	114	30	1
収入済額	41	1,969	101	30	0

令和5年度下半期 清瀬市下水道事業の業務状況

1 事業の概況

令和5年度の汚水処理の状況は、下水道使用料の算定基準となる有収水量が下半期で3,643,254立方メートル、年間で7,276,816立方メートルとなり、前年の7,423,815立方メートルに比べ、146,999立方メートル（2.0%）減少しました。

また、経理の状況では、収益的収支の収入で下水道使用料が下半期で461,622千円、年間で925,329千円（前年度比95.4%）となり、収入全体では前年度に比べ3.2%減の1,148,100千円となりました。

一方、支出では、流域下水道管理費が下半期で232,806千円、年間で318,147千円（前年度比93.2%）、公共下水道使用料徴収経費を含む総係費が下半期で134,584千円、年間で139,369千円（前年度比96.6%）となり、支出全体では前年度に比べ1.0%減の1,144,374千円となりました。

資本的収支は、雨水幹線整備費の減少により、収入は前年度に比べ14.3%減の697,925千円、支出は前年度に比べ12.0%減の983,214千円となりました。

2 経理の状況

(1) 収益的収支の状況

収 入

単位：千円

区分	予算額	下半期執行額	収入率	5年度決算額	収入率
営業収益	1,008,208	500,300	49.6%	964,058	95.6%
下水道使用料	969,900	461,622	47.6%	925,329	95.4%
雨水処理負担金	38,061	38,082	100.1%	38,082	100.1%
受託工事収益	0	319	-	319	-
その他営業収益	247	277	112.1%	328	132.8%
営業外収益	215,326	102,949	47.8%	184,042	85.5%
他会計負担金	23,134	6,382	27.6%	6,382	27.6%
補助金	20,317	17,177	84.5%	17,177	84.5%
長期前受金戻入	161,875	79,390	49.0%	160,328	99.0%
消費税及び地方消費税	10,000	0	0.0%	0	0.0%
雑収益	0	0	-	155	-
合計	1,223,534	603,249	49.3%	1,148,100	93.8%

支 出

単位：千円

区分	予算額	下半期執行額	執行率	5年度決算額	執行率
営業費用	1,126,061	653,795	58.1%	1,068,851	94.9%
管渠費	183,423	129,808	70.8%	161,550	88.1%
流域下水道管理費	341,370	232,806	68.2%	318,147	93.2%
総係費	139,369	66,427	47.7%	134,584	96.6%
減価償却費	459,632	222,487	48.4%	452,303	98.4%
資産減耗費	2,267	2,267	100.0%	2,267	100.0%
営業外費用	74,759	57,214	76.5%	74,709	99.9%
支払利息	34,591	17,046	49.3%	34,541	99.9%
消費税及び地方消費税	40,168	40,168	100.0%	40,168	100.0%
特別損失	815	805	98.8%	814	99.9%
過年度損益修正損	815	805	98.8%	814	99.9%
予備費	1,000	0	0.0%	0	0.0%
予備費	1,000	0	0.0%	0	0.0%
合計	1,202,635	711,814	59.2%	1,144,374	95.2%

※ 予算額には目間流用を含む

(2) 資本的収支の状況

収 入

単位：千円

区分	予算額	下半期執行額	収入率	5年度決算額	収入率
企業債	600,400	427,500	71.2%	427,500	71.2%
企業債	600,400	427,500	71.2%	427,500	71.2%
他会計出資金	11,148	11,000	98.7%	11,000	98.7%
他会計出資金	11,148	11,000	98.7%	11,000	98.7%
国庫補助金	154,000	153,786	99.9%	153,786	99.9%
国庫補助金	154,000	153,786	99.9%	153,786	99.9%
都補助金	10,450	84,143	805.2%	84,143	805.2%
都補助金	10,450	84,143	805.2%	84,143	805.2%
負担金等	6,028	7,561	125.4%	21,496	356.6%
受益者負担金	6,028	7,561	125.4%	21,496	356.6%
合計	782,026	683,990	87.5%	697,925	89.2%

支 出

単位：千円

区分	予算額	下半期執行額	執行率	5年度決算額	執行率
建設改良費	820,783	610,657	74.4%	705,628	86.0%
公共下水道建設改良費	671,256	526,574	78.4%	558,740	83.2%
流域下水道建設改良負担金	149,527	84,083	56.2%	146,888	98.2%
企業債償還金	281,619	140,872	50.0%	277,586	98.6%
企業債償還金	281,619	140,872	50.0%	277,586	98.6%
合計	1,102,402	751,529	68.2%	983,214	89.2%

3. 地方債現在高

地方債は、道路や学校、下水道、公園等の公共施設を建設するための財源として、市が国や東京都、金融機関等から借りて、長期にわたって返済するものです。

このことは、各種の公共施設を後年にわたって広く市民の皆様にご利用いただくとともに、後の世代にも建設費等の返済の一部を負担していただくという考えに基づいて借り入れるものです。

令和5年度末の地方債の現在高は、一般会計が 20,162,775 千円、下水道事業特別会計が 3,651,227 千円で総額 23,814,002 千円となっています。詳細は第8表のとおりです。

第8表 地方債の状況

会 計	令 和 5 年 9 月	令 和 5 年 度	令和5年度下半期元利償還金			令 和 5 年 度 末 現 在 高 (A+B-C)
	現 在 高 A	下 半 期 発 行 額 B	元 金 C	利 子 D	計 (C+D)	
一 般 会 計	20,082,958	1,126,000	1,046,183	39,296	1,085,479	20,162,775
下 水 道 特 別 会 計	3,364,599	427,500	140,872	17,046	157,918	3,651,227
合 計	23,447,557	1,553,500	1,187,055	56,342	1,243,397	23,814,002

4. 一時借入金

一時借入金は、歳出予算内の支出現金の一時的な不足を補うために調達される資金で、いわば資金繰りのために認められた調達手段です。

この借入限度額は、予算で定めなければならず、当該年度の歳入をもって返済しなければならないことから「収入」とはされません。

なお、令和5年度は一時借入を行っていません。

5. 市有財産

市が所有している財産は、公有財産、物品、債権及び基金の4種類に分けられます。市民の皆様にご利用いただいている公園や学校等は公有財産であり、奨学資金などといった貸付金は債権にあたります。令和6年3月 31 日現在における主な市有財産の状況は下記(1)～(3)のとおりです。

(1) 土地・建物の保有状況

令和6年3月31日現在			(単位：㎡)
区 分	土 地	建 物	
本 庁 舎	9,669.37	10,401.51	
市民・健康・福祉センター等	38,500.18	22,923.32	
学 校	202,418.95	82,636.41	
公 園 ・ 緑 地	127,009.48	129.56	
運 動 場 等	7,344.07	632.02	
図 書 館	2,096.82	2,539.44	
老 人 い こ い の 家	1,093.17	625.47	
防 災 施 設	1,904.19	591.58	
市 営 住 宅	13,473.38	7,214.09	
社 会 教 育 施 設	30,512.21	15,974.99	
保 育 園	7,034.95	3,796.49	
市 営 駐 輪 場	133.44	8,218.68	
自 転 車 置 場	0.00	84.12	
そ の 他 施 設	1,471.09	145.77	
普 通 財 産	10,599.62	0.00	
合 計	453,260.92	155,913.45	

(2) 貸付金の状況

(単位：千円)			
令 和 4 年 度 末 現 在 高 a	令和5年度（3月末まで） 貸 付 額 b	令和5年度（3月末まで） 返 還 額 c	令 和 6 年 3 月 末 現 在 貸付残高 a + b - c
98,895	11,167	35,925	74,137

(3) 基金の状況

令和6年3月31日現在

(単位：千円)

区 分	現 在 高
財 政 調 整 基 金	1,765,503
減 債 基 金	571,475
公 共 施 設 整 備 基 金	2,150,693
緑 地 保 全 基 金	117,108
教 育 基 金	57,955
ま ち づ く り 応 援 基 金	16,123
国 保 運 営 基 金	4,835
介 護 給 付 費 準 備 基 金	748,734
合 計	5,432,426

むすび

以上で、令和5年度下半期の財政状況についての報告を終わります。

清瀬市では、厳しい財政状況を乗りきるべく、今後も収入面においては安定した財源確保に努め、支出面においては徹底した経費の見直し・節減を図る一方で、できる限り市民の皆様のご意見やご要望を市政に反映させ、積極的に各事業の充実・展開を図り、市民生活の安定とより住み良い環境をめざして努力してまいります。

これからも、市民の皆様の市政に対するより一層の理解とご協力をお願いいたします。